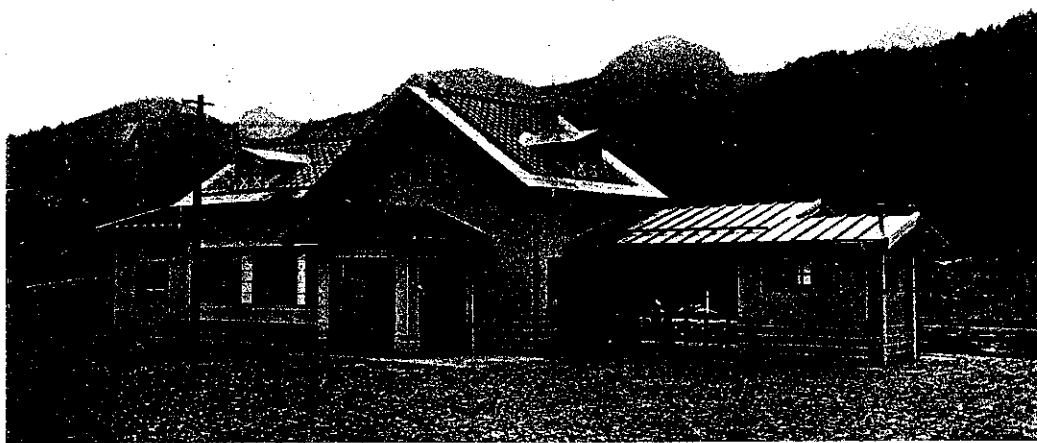


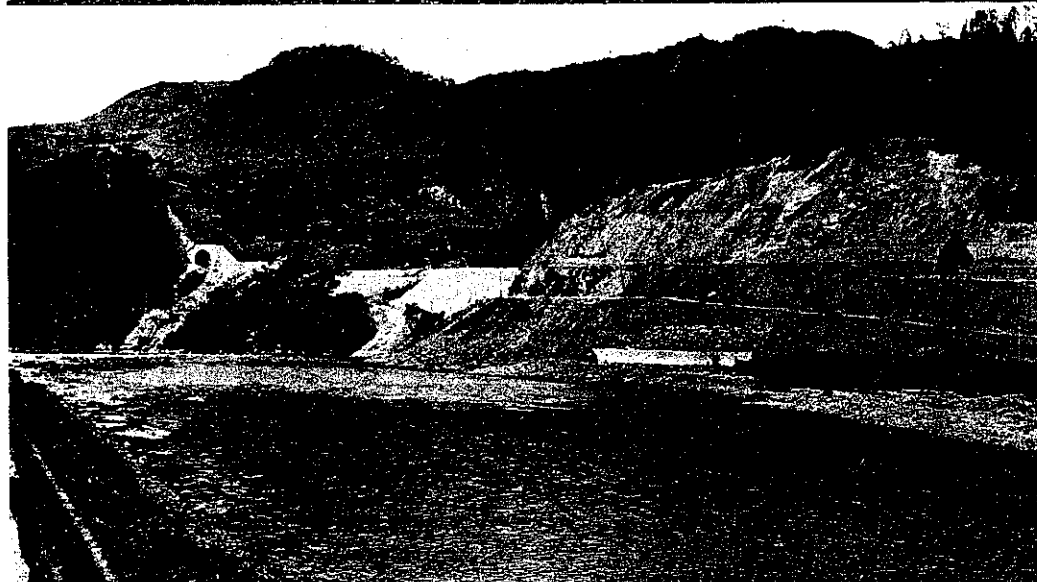
全通せる阿仁合線(秋田縣)



阿仁合停車場



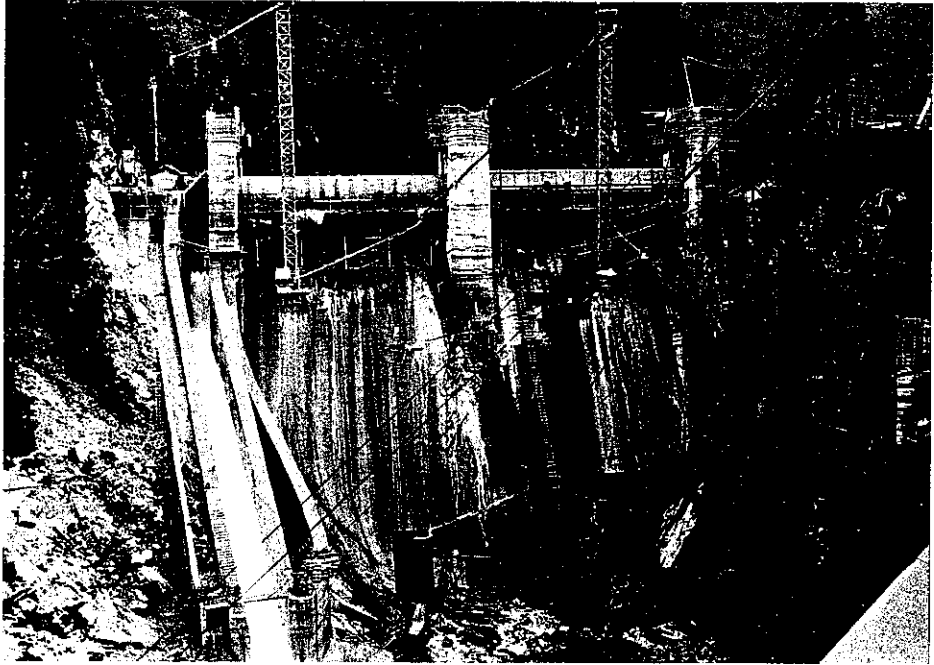
小又川橋梁附近



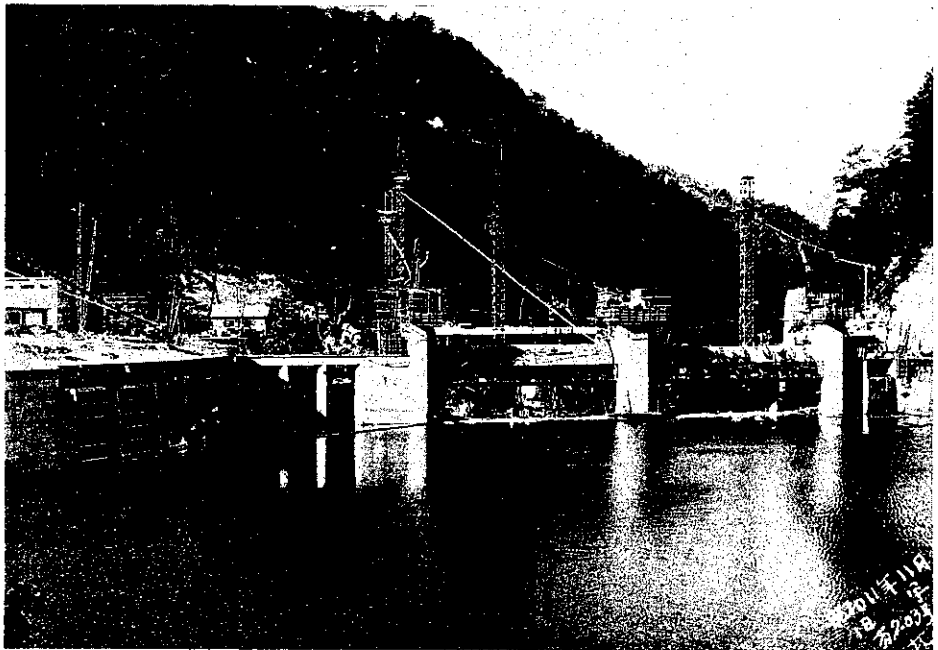
立岩隧道阿仁合方坑門附近

# 小屋平堰堤完成近し

(日本電力株式会社)



下流より望む



上流より望む

富山縣黒部川に在り工事完成に近い黒部川第2発電所出力 65 200 kw の取水堰堤で基礎岩盤は花崗岩である。

固定堰堤堤頂： 96.5 m,      敷幅最大： 46.26 m,      上流面法： 約 10 %  
下流面法： 76 %,      高さ最深部に於て約 42.9 m  
ローリングゲート： 2 門, 高さ各 6~5 m,      径間各 32 m

# 省石炭船積設備

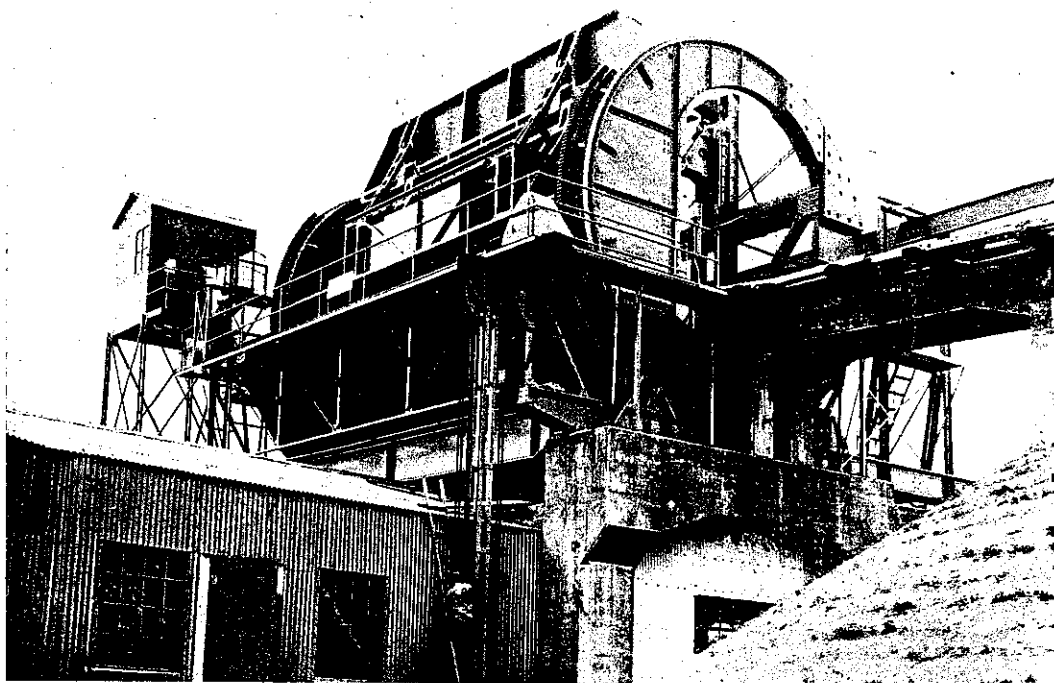
竣工豫定：昭和 12 年度)



カーダンバー内部よりキックバック線を望む

〔近日中船積設備の  
総合試運転が行はれる豫定〕

キックバック側の海岸より見たるカーダンバー

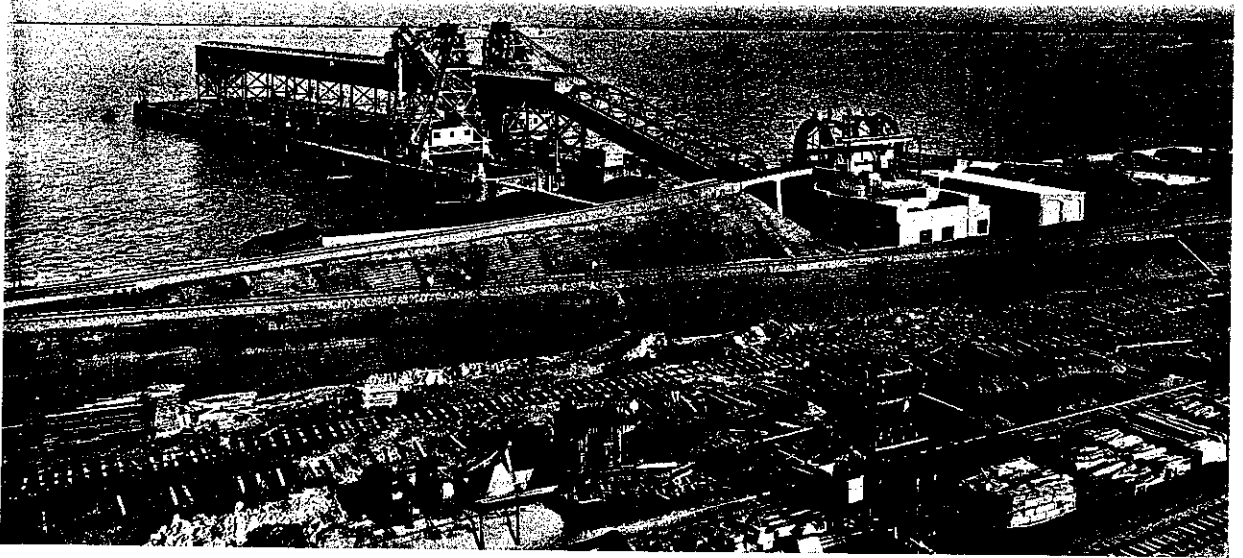


最大取扱能力：1 時間につき 30t 積石炭車 30 輛

# 竣工近き小樽港鉄道

(起 工：昭和 3 年度)

## 石炭船積用海上棧橋附近の俯瞰



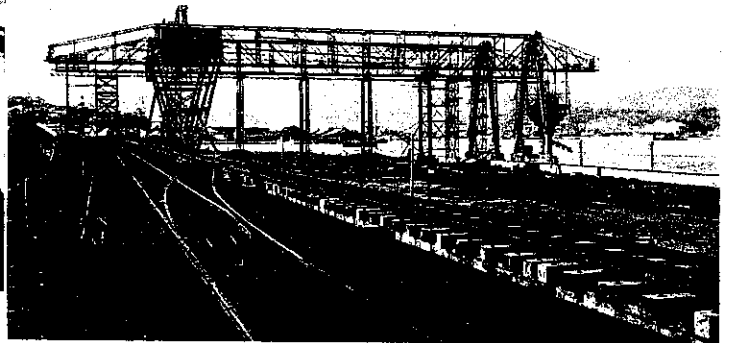
棧 橋：延長 144 m, 幅員 35.25 m 鉄筋コンクリート造, 吃水 8.5 m, 繋船能力最大 7000 t 級, 片側 1 隻宛  
 最大石炭取扱能力：ローダー 800 t (1 基 1 時間に付), ベルトコンベヤー 800 t (1 條 1 時間に付),  
 カードンバー 900 t (1 基 1 時間に付), ミュール 900 t (1 基 1 時間に付)

## 海上棧橋上に架設せるベルトコンベヤー上家の内部



ベルトの幅 1.2 m

## 1 號貯炭場用陸上棧橋上よりトランスポーター (先方の 1 臺は目下組立中)



貯炭場の面積：	50 527 m <sup>2</sup>
トランスポーターの径間：	75 m
同 高さ：	桁下迄地上約 21 m
同 グラブケットの容量：	5 t
最大取扱能力：1 時間に付 1 基	300 t